

財産活用課長の挨拶、委員長の挨拶後、委員会次第に沿って委員会が開催された。

協議事項

(1) 抽出事案の審議について

ア 準用河川宮園調整池整備工事

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

委員

調査基準価格は、公表されているのか。

調査基準価格はどのように算出しているのか。

事務局

調査基準価格は、事前公表している。

直接工事費の95%、共通仮設費の90%、現場管理費の70%、一般管理費の30%の合計金額で算出し、設計金額の80から90%程度となっている。

委員

最近の入札では、調査基準価格を下回る入札が多くなっている。調査基準価格を公表しないほうが、入札金額が低くなるのではないか。

事務局

以前の調査基準価格の算出方法は、現在の基準より低額になっていたが、粗雑な工事があり、品質確保のため国の基準の見直しがあつた。これに合わせ、昨年、本市調査基準価格を引き上げた。

本市では、調査基準価格を下回る金額での入札があつた場合は、低入札価格調査委員会を開催し、適正な工事の施工が可能と判断された場合に落札者と決定しているため、工事の品質に問題はない。

委員

前払い金、部分払いの制度を利用しているのか。また、工事の進捗状況はどのくらいか。

工事担当課

基準に基づき前払い金を支払っている。工事の進捗状況は9月末現在65%となっている。

委員

工事を進める上で特に問題は発生していないか。

工事担当課

池の中に盛土をしていくが、中の堆積物が全ては見えないものがあり、当初契約の額でできない部分があったため、契約金額を増額した。

委員

当初、想定できなかったのか。また、変更契約はどのような方法で契約するのか。

工事担当課

地元からの要望があり、周囲に影響の少ない施工方法に変更した。契約方法は、増額分の設計額に当初落札額の落札率をかけた金額を上限額として見積書を徴し、同一業者と契約している。

委員

どのくらい増額したのか。

工事担当課

約1,500万円増額した。

委員

調査基準価格の内訳は公表しているのか。

事務局

合計金額のみ公表している。

委員長

J V（共同企業体）で行わなかった理由は何か。

総合評価の価格点と加算点の配点が7：3の理由は何か。

加算点について、地理的条件とその他では差がほとんどつかない。工事成績で差がついている。工事の成績はどのように判断しているのか。他の加算点の項目で考えられるものはないか。

価格点と入札金額の関係について、調査基準価格で入札した場合、70点となるのか。

完成後の管理や維持補修はどのように考えているのか。

事務局

流山市特定建設工事共同企業体採用基準により、設計金額が1億円以上、技術的に特殊な工事で技術力を結集することが必要、市内中小企業の育成を図ることができることの3点を満たす工事のみ共同企業体へ発注することが可能であるが、当該工事はこの基準を満たしていないことから、J V（共同企業体）では行わなかった。

価格点は最低入札金額の業者を70点とし、他社については、最低入札金額に対する入札金額の割合に応じて配点する。

加算点の項目は、今後社会情勢の変化を踏まえ、環境への取り組みとしてのISOの取得状況、男女共同参画への取り組みとしての女性の雇用状況などの検討が考えられる。

価格点と加算点の配点について、試行の段階では8：2としていたが、最低入札金額で入札した業者以外が落札する逆転現象がなかったこともあって、価格点以外の比重を高める必要性を感じたこと、また、予算に限りがあり、価格を軽視することもできないため、総合的に判断して7：3という比率にした。

工事成績については、工事完成後に工事検査室で行う工事評価により12段階で加算点をつけている。

工事担当課

出来上がった後の維持管理については、流山市の財産であるため、流山市で管理を行うが、軽微な日常の管理、草刈・清掃などは地元で協力をお願いしていきたい。

イ 柏第1マンホールポンプ設置工事

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

委員

5社中3社が入札を辞退しているがどのような理由があると考えているか。

事務局

電子入札で行っているため、具体的な理由は確認しているが、人員不足と考えられる。

工事担当課

マンホールポンプを作っているメーカーは国内で3社しかなく、メーカーにはかなわないと判断したのではないか。

委員

メーカーが有利とのことだが、なぜ5社指名としたのか。

事務局

5社が指名業者数の基準となっている。また、辞退するとは限らないので5社の指名とした。

委員長

国内で製造しているメーカーが3社しかないとのことだが、外国のメーカーのものを国内の代理店で扱うことは将来的に考えられないのか。

また、2社の入札金額が調査基準価格で同額となっており、くじで落札者を決定したようだが、くじ引き以外の方法は考えられなかったのか。

工事担当課

仕様を満たしていること、故障した場合の部品のすぐに手配ができる体制であれば将来的には考えるべきである。

事務局

プロポーザル方式の入札であれば、提案内容で落札者を決定する方法もあるが、その場合は、あらかじめ明示する必要がある。今回は価格競争で行っており、入札約款により同額の場合はくじ引きで落札者を決定することになっている。

委員

3月15日に工事は完了しているようだが、稼働しているのか。また、問題は起きていないか。

工事担当課

特に問題はない。問題があればすぐに対応できる体制となっている。

ウ 流山市立西深井小学校通学路整備工事

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

委員長

昨年の市道整備した時にバスの転回場所の確保をしなかったのはなぜか。

工事担当課

学校側に事情と工事の進捗状況が不明だった。

(2) 入札及び契約手続の運用状況等の報告

[事 務 局 説 明]

委員

最低ではない金額での落札とはどのような意味か。

事務局

総合評価の場合は、加算点と価格点の合計で落札者を決定するため、一番安い金額での入札でなくても加算点で上回り落札者となることである。

委員

工事成績の平均点はどのように算出しているのか。

事務局

工事完成後、工事検査室で点数をつけており、土木一式工事等の工種ごとに過去2年間の平均点を出している。

委員

工事評価点の出し方はどのように出すのか。

事務局

設計どおりにできているか、工事関係書類の管理状況等国・県の基準に基づき評価している。

委員長

工事の評価で近隣への騒音の配慮は含まれているのか。

事務局

設計以外で、業者が工夫した点について加算点をつけると聞いている。

委員

工事検査室を監督する外部機関はあるのか。もしくは、工事検査室の人員は何年以上やってはいけない等の基準はあるか。

事務局

人事異動はあるが、何年以上やってはいけない等の基準はない。工事検査室も他の部門と同様に市の監査委員の監督下にあるが、それ以外に監督するところがあるかについては確認したい。

委員長

低入札価格調査で失格となったことはあるか。

事務局

過去には、経営状況が悪化していることがわかり失格とした事例がある。その他、最低入札者を含む下位5社の入札額の平均額の90%を下回る場合は失格となる基準により、失格となったケースがある。

(3) 次回審議事案の抽出について

委員長

次回の委員会の審議案件として、一般競争入札については、請負金額が大きい「流山市立常盤松中学校校舎耐震補強及びトイレ改造工事（建築工事）」としたい。

指名競争入札案件については、「生涯学習センター多目的ホール照明装置改修工事」とし、随意契約案件については、「道路築造工事（H22-3）に伴う附帯工事」としたいがどうか。

〔 全 員 了 承 〕

委員長

特に質問が無ければ、以上で委員会を終了する。